

◆ 2014年第31週(7/28~8/3)の感染症発生動向(届出数)

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核(高松 4件、中讃 3件)
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症(東讃 1件)



腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう

腸管出血性大腸菌感染症は、例年、夏に多く発生しています。(昨年は1年間で23件報告がありました。)

腸管出血性大腸菌感染症は、ペロ毒素を産生する大腸菌に感染することで発症します。食品は流水でよく洗い、肉類は十分に加熱し、調理器具の消毒殺菌にも注意しましょう。調理や食事の前、トイレの後など石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。

■ 定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(細菌)に気を付けましょう。こまめな手洗いをこころがけましょう。
- ヘルパンギーナは、夏に流行することが多いので注意しましょう。コップやタオルなどの共有は避けましょう。

2014年第31週の感染症発生動向調査による報告患者総数は284人で、前週(300人)の94.7%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(3.8→2.9)で減少している。感染性胃腸炎(細菌)の報告は、県全体(0.7→0.6)で横ばいである。
2. ヘルパンギーナの報告は、県全体(2.3→2.1)で減少しているが、小豆地区(1.0→1.5)と東讃地区(0.5→2.3)で増加している。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(0.7→1.1)で増加しているが、他の地域より報告の多かった西讃地区(1.8→0.8)では減少している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	2.9人	3.8人	76.1%	4.2人	2.5人	○↘	○↘	○↗	○↘	○↘	○↘
② ヘルパンギーナ	2.1人	2.3人	92.8%	2.7人	2.0人	○↘	○↘	○↗	○↗	○↘	○→
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.1人	0.7人	160.0%	1.7人	0.4人	○↗	○↗	・↘	△↗	○↗	△↘
④ 水痘	1.0人	1.3人	78.9%	1.0人	0.5人	○↘	△↗	△↗	○↗	△↘	○→
⑤ 感染性胃腸炎(細菌)	0.6人	0.7人	95.0%	0.5人	0.5人	△→	○→	△↗	・↘	△→	△→

記号の説明 今週の流行状況:◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
なし							

ウイルス	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
Enterovirus NT	PCR	1	咽頭	H26.7.18	中讃	ヘルパンギーナ	
Enterovirus NT	PCR	1	咽頭	H26.7.19	高松市	ヘルパンギーナ	
Herpes simplex virus 1	PCR RFLP	1	咽頭	H26.6.29	高松市	ウイルス性発疹症	
Herpes simplex virus 1	PCR RFLP	1	咽頭	H26.7.7	東讃	口内炎	

◆ 定点医療機関からのコメント

- 佐々木小児科医院(高松市):カンピロバクター 4名、サルモネラ O-9 2名、病原大腸菌 O-25 ヘロ毒素(-) 1名
- 西岡医院(高松市):サルモネラ O-8・病原大腸菌 O-1 ヘロ毒素(-) 混合感染 1名
カンピロバクター・病原大腸菌 O-1 ヘロ毒素(-) 混合感染 1名、
- 永井小児科医院(高松市):マイコプラズマ肺炎 6名
- おざきこどもクリニック(観音寺市):水痘 5名

◆ 気象週報 第31週の平均気温:27.7℃(過去の30年の平均気温:28.4℃) 第31週の平均湿度75.1%

地区別報告状況

疾病名	今週							保健所別報告数内訳														
	今週		前週		2週前		3週前		過去5週		過去10年		高松市		小豆		東讃		中讃		西讃	
	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点
小児科定点																						
RSウイルス感染症	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
咽頭結膜熱	18	0.6	0.3	0.4	0.7	0.5	0.4	9	0.9	1	0.5	0	0.0	4	0.4	4	1.0					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	1.1	0.7	1.2	2.1	1.7	0.4	16	1.6	0	0.0	3	0.8	10	1.0	3	0.8					
感染性胃腸炎	105	3.5	4.4	4.1	4.5	4.6	3.1	31	3.1	8	4.0	13	3.3	29	2.9	24	6.0					
○ ウイルス性	86	2.9	3.8	3.7	3.9	4.2	2.5	20	2.0	7	3.5	13	3.3	24	2.4	22	5.5					
○ 細菌性	19	0.6	0.7	0.4	0.6	0.5	0.5	11	1.1	1	0.5	0	0.0	5	0.5	2	0.5					
水痘	30	1.0	1.3	1.0	0.9	1.0	0.5	6	0.6	1	0.5	6	1.5	7	0.7	10	2.5					
手足口病	2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.2	0	0.0					
伝染性紅斑	0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
突発性発しん	18	0.6	0.3	0.8	0.6	0.6	0.8	6	0.6	1	0.5	1	0.3	3	0.3	7	1.8					
百日咳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
ヘルパンギーナ	64	2.1	2.3	3.0	2.7	2.7	2.0	17	1.7	3	1.5	9	2.3	27	2.7	8	2.0					
流行性耳下腺炎	3	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.8	2	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3					
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
マイコプラズマ肺炎	10	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.3	6	0.6	2	1.0	0	0.0	2	0.2	0	0.0					
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
眼科定点																						
急性出血性結膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0	0.0			0	0.0	0	0.0	0	0.0					
流行性角結膜炎	0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.8	0	0.0			0	0.0	0	0.0	0	0.0					
インフルエンザ定点																						
インフルエンザ	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
基幹定点																						
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.2	0.6	0.0	0.2	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
マイコプラズマ肺炎	2	0.4	0.0	0.0	0.4	0.2	0.1	0	0.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0					
合計	284							93		18		32		84		57						

※ 地区別定点数の内訳

高松市	小児科 10	インフルエンザ 15	眼科 2	基幹 1
小豆	小児科 2	インフルエンザ 3	眼科 0	基幹 1
東讃	小児科 4	インフルエンザ 8	眼科 1	基幹 1
中讃	小児科 10	インフルエンザ 16	眼科 1	基幹 1
西讃	小児科 4	インフルエンザ 7	眼科 1	基幹 1

各地区の流行状況

- 流行警報地区
- 流行注意地区

年齢別報告状況(人数)

小児科定点	-5か月	-11か月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-	合計
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	2	2	2	3	5	3	1	0	0	0	0	0	0	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	3	4	4	6	2	4	2	2	1	4	0	0	32
感染性胃腸炎	0	11	14	9	14	14	6	5	5	4	4	9	7	3	105
○ ウイルス性	0	10	13	8	11	12	4	4	2	4	3	7	5	3	86
○ 細菌性	0	1	1	1	3	2	2	1	3	0	1	2	2	0	19
水痘	0	1	2	3	7	8	3	4	1	1	0	0	0	0	30
手足口病	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	0	4	11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	8	15	21	8	6	3	2	0	0	0	0	0	0	64
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	6	1	1	10
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科定点															
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インフルエンザ定点															
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基幹定点															
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	26	48	42	36	41	18	17	8	8	6	20	9	4	284